

令和 8 年度 入試出題方針

入試の種類

一般選抜入試（前期）コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ（選）

a. 出題のねらい

- ・基礎的・基本的な知識・技能について、高等学校卒業レベル程度の「英語」の能力が備わっているかどうかを筆記問題で試す。
- ・2025 年度（令和 7 年度）の一般入試の「傾向と対策」を参考にし、幅広い技能を試すべく、「会話文」「実用文」「文法問題」「語順整序」の問題を配置した。

b. 難易度と平均点の予想（設問ごとの予想正解率） ＊校正前段階において

両日とも平均点が 60 点になるように作成

1 月 27 日

（問題の構成）35 問 60 分 ＊V が各 2 点、他各 3 点の予定

Ⅰ 会話文	適切な表現を入れて会話を完成させる問題 6 問	
	適切な語を入れて文を完成させる問題 2 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅱ 長文読解	単語を正しく書き換える問題 3 問	
	適切な語彙を選ぶ問題 4 問	
	内容把握問題 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅲ 実用文	E メールの内容把握問題 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅳ 文法	文章を完成させる問題 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅴ 語順整序	並べ換え問題 5 問	普通（予想正解率 60%）

1 月 28 日

（問題の構成）35 問 60 分 ＊V が各 2 点、他各 3 点の予定

Ⅰ 会話文	適切な表現を入れて会話を完成させる問題 6 問	
	適切な語を入れて文を完成させる問題 2 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅱ 長文読解	単語を正しく書き換える問題 3 問	
	適切な語彙を選ぶ問題 4 問	
	内容把握問題 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅲ 実用文	山登りの注意書きの内容把握問題全 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅳ 文法	文章を完成させる問題 5 問	普通（予想正解率 60%）
Ⅴ 語順整序	並べ換え問題 5 問	普通（予想正解率 60%）

c. 問題の量

①両日で各設問の問題数と問題の性質（内容把握問題か語彙を選ぶ問題か、など）を合わせて作成したこと ②両日とも、合計して平均 60 点になるように調整しバランスをとっていること、③点数配分がしやすいこと、などから、全部で 35 問になるようにした。

d. 受験生が解答に要する時間

約 1 分 40 秒／問

①読解問題や会話文などは、内容を把握すれば答えることが出来ること、②Ⅳは選択肢が 3 つに抑えてあること、などから、問題数は適正であり、60 分以内にほとんどを解くことが出来る考える。